



コロナ禍により一般の来場を中止し、学内イベントだけにとどめました。メインの「技術・技能コンクール」のほか、3年生以上の「レクリエーション競技」、車体整備専攻科の「レストア車両展示」、国際自動車整備科1年生の「ミニ四駆製作・競技会」、ショールームスタッフ科の「フリーマーケット」を開催しました。また、トヨタ販売店をはじめとする各社の協力を得て、最新のSUVやスポーツカーなどの「車両展示」もしました。



技術・技能コンクール



大西淳嗣 (高度自動車科1年)

放課後、先生方にアドバイスを頂きながら練習に励んだ結果、優勝することができました。クラスメートの応援のおかげで普段以上の力が出せました。



内田雄太 (自動車整備科2年)

本番前は緊張しましたが、いざ始めると作業に集中でき、練習でも出せなかったタイムで終わられました。クラスの連覇を達成できてうれしかったです。



西川遥大 (高度自動車科3年)

いろいろな行事が中止になる中、学園祭があつてよかったです。技術競技は班員のおかげで優勝できました。来年も開催できるよう健康管理に気を付けましょう。

レクリエーション競技



櫻井翔大 (高度自動車科4年)

競技に参加した学生はもちろん、ギャラリーも大いに盛り上がり、4年間で一番楽しい学園祭になりました。足つば縄跳びとたらい落としが最高でした。

レストア車両展示



ミニ四駆製作・競技会



フリーマーケット



車両展示



INTERNSHIP インターンシップ

授業で学んだ技術や知識、接客対応などを実際の現場で実践することで、仕事への理解を深め、入社までの課題を見つけられる貴重な機会です。高度自動車科4年生が8月18日～9月29日、ショールームスタッフ科2年生が9月6日～19日に実施し、車体整備専攻科は12月2日～22日に予定しています。自動車整備科2年生はコロナ禍により中止しました。



竹田天(高度自動車科4年)

神戸トヨペット(株)名神店でオイル交換やブローカ点検、12ヶ月点検などの作業のほか、ドラレコの取り付けや足回り部品の交換といった一般整備も経験させていただきました。現場ならではの考え方や方法があり、学校では学べないことも多々ありました。残りの学校生活で、今の自分に足りないと感じた技術や知識をしっかりと学びたいと思います。



金月麻里花・坂下桃花・住江美穂(ショールームスタッフ科2年)

学生8名がそれぞれ内定を頂いているトヨタ販売店で、お客様へのご案内や受付、お見送りといった一連の流れを通して体験させていただきました(1名はコロナ禍のため冬休みに延期)。お客様一人一人に合わせた接客の難しさを痛感するとともに、仕事に対する責任感を持つことの大切さを改めて実感しました。



高度自動車科安全運転講習

吉見颯真(高度自動車科3年)

大型車両の運転、スキッドカーによるスピニングやハイドロプレーニング現象などを体験しました。大型車両と一口に言ってもバスとトラックではハンドルを切るタイミングなどが異なり、最初は戸惑いました。普通車の講習では巻き込み確認や駐車との角度など基本運転の大切さを改めて認識しました。



「GZ20ソアラ」のレストア進行中

車体整備専攻科の学生たちは来年2月11日～13日の「大阪オートメッセ」への出展に向け、1987年式 GZ20ソアラのレストアに取り組んでいます。授業で身に付けた板金塗装の技術を駆使してピカピカに仕上げ、自作エアロパーツによるドレスアップにもチャレンジします。ぜひ、完成車をお楽しみに!



カート走行会

渡邊優(自動車整備科1年)

コロナ禍で学校行事が減った中での開催は、とてもうれしかったです。最初はスピード感やカーブ通過時のGに少し恐怖を感じましたが、フリー走行では友人たちとの競争が楽しかったです。クラスの親睦を深める良い機会となりました。

Study Trip

研修旅行

緊急事態宣言が解除されたことを受け、例年よりも規模を縮小して実施しました。

10月28日～29日

- [高度自動車科2年生]
[自動車整備科2年生]
- トヨタ会館
 - トヨタ産業技術記念館
 - さなげアドベンチャーフィールド

11月4日～5日

- [ショールームスタッフ科2年生]
- ナガシマスパーランド
 - なばなの里
 - 鈴鹿サーキット

11月11日～12日

- [高度自動車科4年生]
- ネットトヨタ南国㈱ (ピスタワークス研究所)
 - 金刀比羅宮
 - 四国水族館

11月22日

- [ショールームスタッフ科1年生]
- トヨタ会館
 - さなげアドベンチャーフィールド



橋本航平(自動車整備科2年)

訪問先の中で一番期待していたのが、さなげアドベンチャーフィールドでした。インストラクターが運転するランドクルーザーに同乗し、オフロードへ。最新の電子制御によって悪路や急こう配を難なく走破できたことに驚きました。授業で電子制御について学びましたが、想像していた以上の性能の高さでした。自由時間も友人と楽しく過ごし、最高の思い出になりました。

金月麻里花(ショールームスタッフ科2年)

1日目はナガシマスパーランドとなばなの里へ行きました。みんなでジェットコースターに乗ったり、光のトンネルで写真を撮ったりとたくさんの思い出ができました。2日目は鈴鹿サーキットで安全運転講習を受けました。常に危険を予測しながら視野を広くして運転することの重要性を学びました。レース車の練習走行も見られ、迫力満点のスピードと音にドキドキしました。

米村貴則(高度自動車科4年)

初日はネットトヨタ南国㈱を訪問。横田英毅取締役相談役の講話では、「問題とは何か」「問題対処と問題解決の違い」など、私たち学生にも分かりやすい事例を交えて語っていただきました。続いて、店舗スタッフの皆さんに開いていただいたイベントでは、スポーツチャンバラを大いに楽しみました。来春、社会に出る私たちにとって大変有意義な旅行となりました。



JLPTに向けての決起会

10月29日、国際自動車科1年生が12月の日本語能力試験(JLPT)を受けることから実施しました。N1、N2の合格へ向け、谷川嘉夫企画室長、日本語担当の藤崎奈美恵先生や山下宏顕先生から激励の言葉を送り、満田克昭先生は集中力を高める方法を紹介しました。締めくくりは宮下晃一先生の先導により全員で掛け声を出し、気持ちを高めました。



ハチ高原ヒルクライム

10月31日、兵庫県養父市で「ハチ高原ヒルクライム」が開催されました。ヒルクライムとはレース仕様車で上り坂を走る競技で、プロドライバーや愛好家がエンジン音を響かせながら駆け抜けました。当校は会場にブースを設け、車体整備専攻科1期生がレストアしたAE86レビンを展示。トークショーゲストの土屋圭市さんをはじめ、出場者たちの注目を集めました。

クラブ活動紹介

水泳部

10月31日の神戸市マスターズ水泳大会にはOBも出場し、全員がそれぞれの種目で1～3位に入りました。久々の大会で好成績を挙げることができ大変盛り上がりました。YouTubeで大会の様子が配信されています。



野球部

緊急事態宣言の解除により活動を再開。神戸クローバーリーグで久々に試合がありました。4年生は運動不足のせいにして全く打ちません。戦力外通告です。1年生の入部は大歓迎です。



Club activity report

学生への経済的支援に 神戸市の「ふるさと納税」にご協力ください

学生への経済的支援と新型コロナウイルス感染症防止策を維持・強化するため、当校は神戸市の「ふるさと納税」の寄付金の使い道の一つである「KOBE 学生サポート 市内大学等応援助成」に参画しています。コロナ禍により、ご家庭の収入やアルバイト収入が減るなど、学生の経済状態は厳しさを増しています。当校としても授業の方法等に大きな変化が求められており、教育を支える財政基盤の安定と強化が必要な状況にあります。寄付金の趣旨にご賛同いただける方は、ご協力をお願いします。寄付の方法など詳しくは当校ホームページをご覧ください。



新型コロナワクチン 職域接種

7月に1回目を実施し、学生、職員、関係会社の約700名が接種しました。



外国人卒業生からのお便り

リュウ シンネイ (自動車整備科2021年3月卒) / 中国



トヨタ神戸自動車大学校に2年間留学し、卒業してからあっという間に半年が経ちました。今は中国の广汽トヨタ自動車有限公司でお客様問い合わせセンターの一員として働いています。お客様に商品説明をしたり、お客様の声をしっかり聞いてニーズを把握したりと、車の知識だけでなくコミュニケーション能力も不可欠だと強く感じています。トヨタ神戸自動車大学校で学んだ内容を現場で実践できることを本当にありがたく思います。これからも母国で頑張ります！

Letter from a former international student



おつかれさまでした

Thank you for everything!

定年退職職員

實成義雄先生(左)が定年により8月31日に、定年後雇用の金田憲治先生(右)が9月30日に退職されました。實成先生は1993年にトヨタカローラ兵庫(株)から約3年の出向を経て、96年に正職員として再入校されました。一方、金田先生は95年に大阪トヨペット(株)(現大阪トヨタ自動車(株))から出向され、97年に正職員として再入校。2020年の定年後も活躍されました。両名とも当校の黎明期からの発展に大きく貢献されました。今後のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



退職職員

9月30日に長谷川明大先生(写真)と土井根光一先生が退職されました。長谷川先生は自整科卒業後の1998年に入校し、整備士育成に加え、ショールームスタッフ科の立ち上げにも尽力されました。土井根先生は2004年に大阪トヨタ自動車(株)から出向され、07年から正職員として主に自動車整備科の担任を務められました。両名の新天地でのご活躍をお祈り申し上げます。



新任職員紹介

①前所属先(前職) ②所属部署
③趣味・特技 ④これからの意気込み



出田 浩之

- ①(株)ホンダカーズ兵庫
- ②教育部第2教育室
- ③マラソン(ウルトラマラソンも)、登山
- ④現場で培った経験を伝えられるよう頑張ります



高田 和紘

- ①ネットトヨタ神戸(株)
- ②教育部企画室企画グループ
- ③テニス、ピオトップ作り
- ④クルマをもっと好きになってもらえる授業をしたいです



甲斐 小夏

- ①(株)カーライフ・ヤマト
- ②教育部企画室企画グループ
- ③ライブ鑑賞
- ④より良い学生生活が過ごせるようサポートします



吉野 智晴

- ①ゴルフ場メンテナンス
- ②総務部学生生活支援グループ(寮監職)
- ③ドローン空撮、メダカ飼育、DIY、ガーデニング
- ④寮はもちろん、学校全体を縁の下から支えたいです

卒業生の方へ 近況報告ページを ご活用ください

当校ホームページに卒業生の近況報告ページを設置しています。「コンクールに出場します」「リーダーをしています」「店長になりました」といった活躍の報告、仕事や職場での悩み事相談などに利用してください。▶トップページ最上段右「卒業生の方へ」⇒ページを下へスクロールして「近況報告フォーム」のボタンをクリック]



当校公式Twitterにフォローを

日頃の授業や行事などの様子を写真付きで発信しています。「フォロー&いいね!」してください。アクセスはこちら⇒



YouTubeチャンネルで当校の魅力を発信

校内施設や設備、実習の様子などの動画を配信しています。チャンネル登録してください。アクセスはこちら⇒



編集後記

犬を飼い始めて約1年。犬は序列をつけるといいますが、どうやら私は家族の中で犬の下に位置付けられているようです(花)
「象は鼻が長い」「僕はウナギだ」「こんにはやくは太らない」→主語は何だ? 日本語の三大論争、いまだ着つかず!?(哲)